



「教職の魅力」を考える 7

～ 初任者研修より ～

神奈川県立総合教育センター

神奈川県立総合教育センターでは、教育人材の確保に向け、「教職の魅力」を発信しています。今回は、初任者への「教職の魅力」についてのアンケートから見える、各校種の『先生のここが魅力！』をご紹介します。

幼稚園初任者の声『先生のここが魅力！』

・毎日が**学びの連続**で、子どもからたくさんのことを学べることです。

・子どものキラキラとした成長の姿を間近で見られるのが一番の魅力です。自分が大切にしている保育が**子どもの成長に繋がる**のがやりがいです。

・自分自身がいつの間にか**夢中**になって保育の計画や準備をしていたり、**自分自身も楽しんだり**しながら仕事に励める瞬間があることです。

・子どもたちの笑顔。「先生～！」と呼んできてくれたり、「おかえり」と笑顔で駆け寄って来てくれる姿を見たりと、また**頑張ろう**という気持ちになったり、やり甲斐を感じたりします。

・こども園では、0歳から就学前までの6年間という連続した成長過程を見守ることができ、**子どもの成長を保護者と共に喜び、共感**できたときに大きなやりがいを感じます。

小学校初任者の声『先生のここが魅力！』

・「**今日も楽しかった！**」と子どもから言ってもらえることです。

・子どもたちが授業の中で「**分かった！」「そうなんだ！**」と目をキラキラさせる瞬間に「**やっていてよかったな**」と感じます。

・子どもの「できた」「分かった」を授業の中でたくさん作れた時に、子どもが「**45分があっという間だった！**」と言ってくれることです。

・自分が教材研究を頑張ったり、いい**授業アイデア**を思いついたりした授業が完成した時です。それが子どもに上手くマッチしたら、自分の自信にもつながりますし、上手くマッチしなかった時も、どこが悪かったのか**考えるのが楽しい**です。

・日々のコミュニケーションや関わりの積み重ねを経て、**子どもたちと心が通じ合えた**と感じる瞬間です。また、日々の学習や行事など、子どもたちと一緒に目標に向かって努力し、それを**達成**できた時の輝くような笑顔を見るたびに、この仕事の大きな魅力を実感します。

・**教員同士のチームサポート**です。困った時、必ず相談に乗ってくれて、助けてくれる先生方がいるので、悩みすぎることもなく毎日楽しく働いています。

・「こんなことを、こんなふうにやろう！」と考えて毎日子どもたちと活動するなかで、思うようにいかないことがほとんどです。それでも「**明日はこうしてみよう！**」とまた計画を立てて子どもたちと試してみる**ワクワク感**が教員の仕事の醍醐味だと思います。

・昨日まで不安そうだった子が一歩踏み出したり、苦手なことに向き合って自分なりの方法を見つけたりする姿を見ると、**成長の過程**と一緒に歩めている実感があります。

中学校初任者の声『先生のここが魅力！』

・子どもの成長や笑顔に触れ、**自分自身も元気や感動を**もらえることです。

・教職の魅力は、生徒の成長を一番近くで感じられることだと思います。できなかったことができるようになった瞬間の表情や、**努力を積み重ねて何かを達成した姿**を見ると、こちらまで力をもらえます。

・最初は自信がなく、なかなか手を挙げられなかった生徒が、少しずつ意見を言えるようになったり、友達との関わりが苦手だった生徒が、**グループ活動の中で役割を担おう**としたりする姿を見ると、心から嬉しくなります。

・生徒が「分かった」「面白い」と目を輝かせ、自身から**学びを深めよう**と行動をした時です。

・毎朝の昇降口での挨拶です。4月ではなかったやり取りをする中でこれまでの**積み重ね**を感じ、教師を続けてよかったなと感じます。

高等学校初任者の声『先生のここが魅力！』

・生徒が**進路選択や自立に向けて成長する過程**に深く関われることです。

・卒業後も生徒が**生き生きと活躍**している姿を見られることです。

・生徒の「わかった」「できた」という瞬間に**立ち会える**ことです。昨日までできなかったことが、今日少しできるようになる成長を間近で見られることです。

・学習や部活動、行事などに**全力で取り組む生徒たちと日々を共に過ごせる**ことが魅力だと感じています。

・普段、発言の少ない生徒が、提出物の中で自分なりの考えや思いを表現しているところを見ると、その**生徒の新たな一面**を知ることができたようで嬉しく思います。

・生徒が成長したことを**自身で感じている瞬間に立ち会える**事です。

・根気よく関わっていき、何か一つでも、少しでも成長した時には、自分のことのように嬉しく思います。

・教師として働く中で、最も感動する瞬間は、**生徒の笑顔を見たとき**です。それは、難しい課題を解決した達成感であったり、仲間と協力して行事を成し遂げた満足感や達成感であったり、時には何気ない会話の中で見せる安心感の表れでもあり、やりがいに繋がります。

特別支援学校初任者の声『先生のここが魅力！』

・授業研究を行い児童がどのようにしたら主体的に学ぶことができるのかを考えて授業を行ったことで、**児童が楽しんで学べる授業ができた時**にやり甲斐を感じます。

・私たちが当たり前に行っている日常生活の一つ一つの動作でも児童生徒にとっては難易度が高いものがあります。様々な支援を受けスモールステップで徐々に「できる」ことが増えていくたびに児童・生徒とともに達成感を感じることができます。

・体育で取り組んだボッチャやバスケットに生徒が興味を持ち、地域のボッチャ大会や車いすバスケットの体験会に参加したことを報告してくれたときに、**授業を通じてスポーツの楽しさを伝えることができた**と実感し、教員をやっている喜びを感じました。

・子どもの行動の背景、支援策や手立てを考え、うまくできたときや自立課題で**自作教材が学びに結びついた**ときです。

・生徒が自分の考えた授業で「わかった」「できた」「楽しい」が生まれた瞬間が一番のやりがいだと感じます。

・子どもたちの成長や変化を、日々の関わりの中で誰よりも近くで見ることができること。特に**新しいことを知った瞬間の表情や、できたときの達成感に満ちた様子**が見られたときです。

・日頃、生徒とコミュニケーションをとっているなかで、「なるほど」や「そうすばいのか」等、生徒が**新しい気付きを得られるきっかけを作れた**ときに嬉しい気持ちになります。

養護教諭初任者の声『先生のここが魅力！』

・児童のちょっとした成長を見られた時や信頼関係を築けているなど**感じた時**にやりがいを感じます。

・**掲示物を通して健康について学んでくれたり、保健室対応を通して、少しでも安心した顔で教室に戻ったりする姿**を見られることは教職の魅力だと思います。

・子どもたちと身近に接することができ、成長を感じられるところだと思います。**子どもたちの何気ない発言に毎日笑わせてもらっています。**

・子どもが**出来なかったことが出来るようになる瞬間に立ち会え、一緒に喜べる**ことです。

・自分の働きかけで、子どもたちから**前向きな言葉を聞けたり、子どもの体と心の成長を日々感じたり**することです。

・特に保健室では表情が暗い子と接する場面が多いが、その子たちが**元気になって笑顔を見せてきてくれたときは自分も幸せな気持ち**になります。

栄養教諭初任者の声『先生のここが魅力！』

・給食を**生きた教材**として、児童に自分ごととして食育をできることが醍醐味であると感じています。机上だけではなく、体験させられることが、この職の魅力だと思います。

・それぞれの専門知識や能力を活かして働く**多職種の方と連携し、子どもたちと授業や給食時間等さまざまな関わりの中で食の大切さを伝える**ことができることです。

・子どもたちに「**給食が美味しい！**」と言ってもらえることです。

・日々の指導を通して、子どもたちが**食べ物の栄養について覚えてくれていること、こちらが意図していることが子どもたちに伝わる**ことです。

・子どもの**成長を見守れること、その手助けができる**ことです。そして給食に関する子どもの**素直な感想を聞ける**ことです

子どもの成長に寄り添う、「できた！」の瞬間に立ち会う、仲間とともに学び続ける、未来をつくる仕事

教職は、子どもたち一人ひとりの成長に最も近い場所に関わることができる仕事です。幼稚園から高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭まで、多くの初任者が共通して挙げているのは、子どもたちの「できた」「わかった」「楽しい」という瞬間に立ち会える喜びでした。

子どもたちは日々成長し、その変化は学力だけではなく、人との関わり方、自信、挑戦する姿勢、将来への希望など、さまざまな形で表れます。教職員は、その歩みを支え、見守り、ときには共に悩みながら成長を後押ししながら、子どもたちの笑顔や目標を達成した姿に触れるたびに、自らも大きな喜びや感動を得ることができます。

また、教職は人を育てるだけでなく、自分自身も成長し続けられる仕事です。授業や保育の工夫を考え、仲間と支え合いながら挑戦を重ねる中で、新たな発見や学びが生まれます。子どもの成長とともに教師自身も成長できることこそ、教職ならではの大きな魅力といえるでしょう。

子どもたちの未来に関わることは、大きな責任であると同時に、何ものにも代えがたい喜びでもあります。

毎日の何気ないあいさつ、子どもたちの笑顔、できなかったことができるようになる瞬間、夢に向かって歩み始める姿。その一つ一つが、教師にとっての宝物です。教職には、誰かの人生に前向きな影響を与え、自分自身も成長し続けられる魅力があります。

「人の成長を支えたい」「子どもたちの可能性を広げたい」という願いを教職は実現できる仕事です。子どもたちの未来を共につくり、その成長の喜びを分かち合える仲間として、一步を踏み出してみませんか。子どもたちの笑顔と成長が、きっとあなた自身の大きなやりがいと誇りにつながるはずです。